HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	付属資料1　住民アンケート調査票　地域住民の日常的な交流の実態とアイヌ文化・アイヌ政策に関する意識調査
Citation	「調査と社会理論」研究報告書, 30
Issue Date	2013-03-31
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/52421
Type	other
File Information	AN00075302_30_10.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

地域住民の日常的な交流の実態と
アイヌ文化・アイヌ政策に関する意識調査

これは、新ひだか町の人たちの日常生活のあり方とアイヌ文化・アイヌ政策に関する意識についてお聞きするアンケート調査です。対象の方は、新ひだか町にお住まいのみなさまのなかから、くじ引きの方法で選ばせていただきました。

この調査の結果は、科学的・統計的に処理しますので、個人的にご迷惑のかかることはございません。お名前は必要ありません。お気軽にお答えください。

なお、不明な点などがありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

【連絡先】　北海道大学大学院教育学研究院教育社会学研究室
〒060-0811　札幌市北区北 11 条西 7 丁目
電話（FAX 兼用）：011－706－3093
e-mail：soe@edu.hokudai.ac.jp

Ⅰ．はじめに、基本的なことがらについてお聞きします。

問１　あなたの**性別・年齢・居住地区・生まれた場所**を教えてください。

Ａ．性別　→　　男・女

Ｂ．年齢　→　　満（　　）歳

Ｃ．居住地区　→　　1．静内地区　　2．三石地区

Ｄ．生まれた場所（あてはまる番号１つに○をつけてください）

1．現住所　　2．現住所以外の新ひだか町（旧静内町または旧三石町）内

3．北海道内の他市町村　　4．東北　　5．関東　　6．中部

7. 近畿　　8．中国・四国　　9．九州・沖縄　　10．外国

問２　あなたの家が新ひだか町（旧静内町または旧三石町）にお住まいになられたのは、**どなたの代から**ですか。また、それは**いつごろ**ですか。それぞれ教えてください。

（A）どなたの代

1．自分の代　　2．親の代　　3．祖父母の代　　4．祖父母より前　　5．わからない

（B）いつごろ

1．明治より前　　2．明治・大正・昭和・平成（　　）年から　　3．わからない

問３　あなたご自身が新ひだか町（旧静内町または旧三石町）にお住まいになられたのは**いつから**ですか。

1．生まれてからずっと　　2．明治・大正・昭和・平成（　　）年から

Ⅱ．日常生活のあり方についてお聞きします。

問４　**新ひだか町について感じておられること**をおたずねします。それぞれについて、あてはまるものを１つ選んで、○をつけてください。

	とても そう思う	ある程度 そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
1. 住民のまとまりが強い	4	3	2	1
2. 新しくきた人でもなじみやすい	4	3	2	1
3. 誰でも自由にものが言える	4	3	2	1
4. 日常的なつきあいが盛ん	4	3	2	1
5. 昔からの文化・習慣を大事にする	4	3	2	1
6. 昔から住んでいる人の意見が強い	4	3	2	1
7. 新しいものを積極的に取り入れる気風がある	4	3	2	1

問５　あなたは、普段**ご近所の人たちと、どのくらい交流**を行っていますか。あてはまる番号を１つ選んで、○をつけてください。

1. 近所の住民とつきあいはない　　2. 道であえばあいさつをかわす程度
3. 会った際に世間話をする　　4. 互いの家をよく行き来する

問６　あなたは、お住まいの**地域で自治会（町内会）の活動や行事**に参加なさっていますか。あてはまる番号を１つ選んで、○をつけて下さい。

1. 積極的に参加している　　2. ある程度参加している
3. あまり参加していない　　4. まったく参加していない

問７　あなたは普段、**アイヌの人たちと交流**がありますか。

1. よくある
2. たまにある
3. あまりない
4. ほとんどない

⇨ それは**どのような交流**ですか。**あてはまるもの全てに○**をつけてください。

1. 近所づきあい　　2. 職場での付き合い
3. 趣味の付き合い　　4. 子どもを介した付き合い
5. インターネットを介した付き合い
6. 学生時代からの付き合い
7. その他（　　）

問８　あなたは、**今後とも新ひだか町に住みたい**と思いますか。あてはまる番号を１つ選んだ上で、その理由を以下の表から、いくつでも選んで記入してください。

1. いまの場所にずっと住みたい　――→新ひだか町に住みたい理由　（　　）
2. 別の場所に移りたい　――→別の場所に移りたい理由　（　　）
3. 別の場所に移る予定がある　――→別の場所に移る理由　（　　）
4. わからない

〈新ひだか町に住みたい理由〉

1. 生活環境がよいから
2. 人間関係がよいから
3. 親の面倒を見るため
4. ここに土地や家があるから
5. 職場や学校が近いから
6. その他（　　）

〈別の場所に移りたい理由〉

7. 生活環境が悪いから
8. 人間関係が悪いから
9. 交通の便が悪いから
10. 別の場所に土地や家があるから
11. よい仕事がないから
12. 職場や学校が遠いから
13. その他（　　）

〈別の場所に移る理由〉

14. 就職するから
15. 転勤があるから
16. 結婚するから
17. 進学するから
18. その他（　　）

Ⅲ．アイヌ文化についてお聞きします。

問９　アイヌ民族の**伝統文化は、現在どのくらい残っている**と思いますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。

1. かなり残っている　2. ある程度残っている　3. あまり残っていない
4. 全然残っていない　5. わからない

問１０　下記の**アイヌ文化を知っていますか**。また、**体験したり参加したりしたことがあるもの**はありますか。さらに**将来体験したり参加したりしたいもの**はありますか。あてはまるものがある場合、それぞれについて以下の選択肢から選び、カッコの中に番号を記入してください。

A. 内容を知っているものがある　1. はい→（　　）　2. いいえ
B. 体験・参加したことがある　1. はい→（　　）　2. いいえ
C. 将来体験・参加したい　1. はい→（　　）　2. いいえ

1. カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	9. アイヌ語
2. 伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	10. ユカラなど口承文芸
3. 伝統的な葬儀・先祖供養	11. 歌と踊り・楽器
4. イナウを捧げる	12. 工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）
5. 神聖な場所への祈り	13. 伝統的狩猟・農法・漁法
6. 海・川・山でのタブーや約束事	14. 伝統的な料理
7. まじない・トゥス（巫術）	15. その他（　　）
8. 夢見を大事にする	

問１１　**【問１０のＡで「1. はい」を選んだ人にお聞きします。それ以外の人は問１２へ進んでください】そのアイヌ文化は、どこで（誰から）**知りましたか。**あてはまるものすべてに○**をつけてください

1. 家族や親戚　2. 近所の人　3. 友人　4. 学校の授業や行事
5. アイヌ文化を普及している団体　6. 情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）
7. 施設や展示物　8. その他（　　）

問１２　**学校（小学校・中学校・高校など）で、アイヌの歴史**を学んだことはありますか。

1. ある　→　そのうち特に印象に残っている事柄について教えてください。
2. ない

（　　）

問１３　**学校（小学校・中学校・高校など）で、アイヌの文化**を体験したことはありますか。

1. ある　→　それはどのようなアイヌ文化ですか。具体的に教えてください。
2. ない

（　　）

問１４　新ひだか町の以下の**施設や行事に行ったり、参加したりした**ことはありますか。**あるものすべてに○**をつけてください。

1．シャクシャイン記念館　　2．アイヌ民俗資料館　　3．シャクシャイン法要祭

問１５　あなたは**アイヌの歴史や文化の内容**が世間一般の人々に正しく知られていると思いますか。あてはまる番号を１つ選んで、○をつけてください。

1．正しく知られていると思う　　2．だいたいは正しく知られていると思う
3．あまり正しく知られていないと思う　　4．正しく知られていないと思う
5．わからない

問１６　アイヌ民族の伝統文化を**後世に残していく場合、どのように残されるべき**だと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。

1．アイヌの人たちが残すべきだと思う　　2．日本の国として残すべきだと思う
3．地域ごとに残すべきだと思う　　4．その他（　　）

問１７　今後、アイヌ民族に関する施策はどうあるべきだと思いますか。**あなたの考えに近いものすべてに○**をつけてください。

1．アイヌ民族への差別が起こらない人権尊重の社会をつくるべきだと思う
2．アイヌ語・アイヌ文化などを守るべきだと思う
3．アイヌ民族に対して雇用対策を拡充すべきだと思う
4．アイヌ民族に対して教育支援を拡充すべきだと思う
5．アイヌ民族に対する経済的な援助を拡充すべきだと思う
6．アイヌ民族の土地・資源に対して補償を行うべきだと思う
7．アイヌ民族に関する正しい理解を提供すべきだと思う
8．アイヌ民族のみを対象とした特別な政策は行うべきではないと思う
9．その他（　　）

Ⅳ．最後に、あなたとご家族のことについてお聞きします。

問１８　あなたが**最後に卒業（または中退）なさった（または、現在かよっている）学校**は、次のどれですか。あてはまる番号を１つ選んで、○をつけてください。

1．義務教育（旧制高等小学校をふくむ）
2．高校（旧制中学校・旧制高等女学校・師範学校をふくむ）
3．専修学校（専門学校）専門課程
4．短大・高専（旧制高校をふくむ）
5．大学（大学院をふくむ）
6．その他（具体的に　　）

問１９　あなたの**お仕事（就業形態）**は、次のうちどれにあたりますか。

1．経営者・役員
2．常時雇用されている一般従業者（サラリーマンなど雇われている人）
3．パート、アルバイト、臨時雇用、季節労働
4．自営業主（従業員4人以下の店や工場を経営）
5．家族従業者（家業の手伝い）
6．その他（　　）
7．無職　　8．学生（在学中）

問２０　**【問１９で、７（無職）、８（学生）以外を選択された方にお聞きします。】**
あなたの**職業**を教えてください。下の表の中であてはまる番号１つに○をつけてください。

1．事務的職業（総務・営業・人事・経理など事務一般）
2．保安的職業（警察官・自衛官・消防士、ガードマンなど）
3．販売的職業（卸・小売、不動産仲介、保険外交など）
4．技能工・生産工程に関わる職業（工員、建設作業員、大工、自動車整備など）
5．運輸・通信的職業（運転手、郵便配達、通信士など）
6．専門・技術的職業（医師・看護士・弁護士・教師・保育士・税理士・技術者などの専門的知識や技術を要するもの）
7．管理的職業（企業・官公庁における課長職以上、議員や経営者を含む）
8．農林水産的職業（第二種兼業や農水産物加工は含まない）
9．サービス的職業（ホームヘルパー、理美容師、飲食店従業員、ホテル従業員など）
10．その他（　　）

問２１　あなたの**世帯**は以下のうちどれにあてはまりますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。
1．一人暮らし
2．夫婦のみ
3．夫婦と未婚の子どもの二世代（父子・母子世帯をふくむ）
4．夫婦（片親をふくむ）と既婚の子どもの二世代
5．三世代同居
6．その他（　　）

問２２　あなたの**現在のお住まい**は、次のどれにあたりますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。
1．一戸建て持ち家（土地も所有）
2．一戸建て持ち家（借地）
3．分譲マンション
4．民間の借家・アパート・賃貸マンション
5．社宅・官舎
6．公営・公団住宅
7．その他（　　）

問２３　もしさしつかえなければ、あなた**個人の年間収入**（年金等をふくむ）を税込みで教えてください。また、あなたの**世帯全体の年間収入**は税込みでおよそどのくらいになりますか。家賃収入、地代収入等も含めて教えてください。下の表からあてはまるものを１つ選んでカッコの中に記入してください。

Ａ．あなた個人（　　）　Ｂ．世帯全体（　　）

ア．なし	ク．600 万円～700 万円未満
イ．100 万円未満	ケ．700 万円～800 万円未満
ウ．100 万円～200 万円未満	コ．800 万円～900 万円未満
エ．200 万円～300 万円未満	サ．900 万円～1000 万円未満
オ．300 万円～400 万円未満	シ．1000 万円～1500 万円未満
カ．400 万円～500 万円未満	ス．1500 万円以上
キ．500 万円～600 万円未満	

質問はこれで終わりです。ご協力いただき、まことにありがとうございました。

本調査に関してご意見・ご感想などございましたら下の余白にご記入ください

＊今後、新ひだか町にお住まいの方々の現状をさらに詳しく調べたいと考えております。もしよろしければ直接お会いし、お話をうかがえれば幸いと存じます。期間は９月１６日から９月２０日を予定しております。協力して頂ける方は、お名前、ご住所、電話番号を記入してください。

お名前（　　）
ご住所（新ひだか町　　）
電話番号（　　）